

令和4年度事業 実績評価

地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
地域医療連携推進評議会
会 長 福 原 晶 子

1 評議会開催日

令和5年6月28日（水）

2 主な意見

- ・ 少子高齢化が進行する中、この地域の医療、介護、福祉等のサービスを将来にわたって安定的に提供できるよう、引き続きリーダーシップを発揮してほしい。
- ・ 共同研修等を通して、この地域ではどこでも同じレベルの看護、介護が受けられるというようなモデルを確立すべく、さらに連携を深めてほしい。
- ・ 公的な場において発表した日本海ヘルスケアネットの取組みや成果を一覧にして報告してほしい。

3 全体評価

評 価
<p>専門性の高い職種が講師を担う共同研修や認定看護師による施設訪問により、各施設において感染対策や誤嚥性肺炎についての知識・技術のレベルアップが図られており評価できる。</p> <p>また、引き続き人事交流や地域フォーミュラリ、維持透析機能の集約化・重点化等の事業により、参加法人各施設間で役割分担や連携の強化が進んでいる。</p> <p>日本海ヘルスケアネットは、この地域で地域包括ケアシステムのモデルを構築すべく各事業を進めており、医療連携推進方針に基づいて事業を適正に運営していると評価する。</p>

以上